

2 個別事業評価調書

団体名 伊根町

事業名		舟屋の里イベント実施事業			
事業の概要		伊根独特の「舟屋」が建ち並ぶ「伊根浦伝統的建造物群保存地区」。国の重要伝統的建造物群保存地区であるこの重要な観光資源を広くPRするため、地域内でイベントを実施し、地域食材のPR、交流人口の増加、滞在型観光への展開を図るとともに、地域住民の舟屋保存やまちづくりの意識の高揚を図る。			
		事業期間	平成 18年度		
		総事業費	2,600	本年度事業費	2,600
事業評価	事業の必要性	国の重要伝統的建造物群保存地区に選定により注目されているときに合わせPRすることで効果的な宣伝ができる。			
	事業の有効性	伊根町の認知度を上げることにより交流人口の増加を図り地域経済の活性化につなげる。			
	事業の効率性	伝建指定に合わせて重点的に事業を実施することでPR効果を高めることができる。また住民参加を呼びかけ、地域全体でイベントを実施することでまちづくりの意識を高められる。			
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果			
		2 住民の自治意識を高める成果 地域の協力を得て、舟屋群に一齐に提灯を点灯し舟屋をライトアップするなど、地域全体で取り組みを実施し、舟屋保存やまちづくりに対する意識の高揚に寄与した。			
		3 リーディング・モデル成果			
4 広域的波及成果					
5 行財政改革に資する成果					
		6 その他の成果 伊根独自の「舟屋」が建ち並ぶ「伊根浦伝統的建造物群保存地区」の地域内でイベントを実施し、重伝建指定を広くPRすることができた。			

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること